

12月4日の天皇誕生日レセプションでの城守大使挨拶

閣下、賓客/各国大使、紳士淑女の皆様

本日は、日本の国祭日のレセプションにご臨席下さいまして有り難うございます。本日は天皇陛下の誕生日を祝う日でありまして、陛下は来る23日に80才になられます。近年お体の調子が優れない時もありましたが、現在では毎日活発に公務を遂行されておられます。今現在、両陛下は国賓として一週間インドを訪問中です。

日本とスロベニアはこれまでも良好な関係にあります。今年2013年は一つのクライマックスを迎えました。3月にはパホル大統領が日本を訪問され、天皇陛下とご会見、また安倍総理と首脳会談を行いました。この記念すべき訪問の写真パネルをあちらに用意しました。また6月には、秋篠宮同妃両殿下が当国を訪問され、当国の大統領、国会議長、首相に会われました。両殿下は、パホル大統領の特別のガイドで、リュブリアナ中心部を歩かれました。また両殿下は、ブレッド、ボーヒン、ポストイナ、イドリアも訪問され、市民から暖かい歓迎を受けました。その様子は既にスクリーンでご覧いただいていたと思いますし、あちらに写真パネルもあります。なお、これらの映像や写真データを提供いただいた大統領府、東方協会に感謝します。これら最高レベルの要人訪問は、両国民が更に知り合うことを大いに助け、両国民の友好親善を著しく促進したことは論を待ちません。これら重要行事の準備と訪問実施に尽力頂いた全ての関係者に深甚な謝意を表します。

さて、少し日本についてご紹介します。日本では昨年末に安倍政権が誕生し、アベノミクスなど日本に新しい動きを吹き込んでいます。既に日本の経済は変化を見せつつあり、今年のGDP成長率は第一四半期4.1%、第二四半期3.8%、第三四半期1.9%と、昨年のマイナス成長から成長に転じました。

昨夏の参議院選挙での大勝により自公連合政権は両院で過半数を得、今後何事も生じなければ、後3年は安定した政権が続き政局の安定が見込まれます。これを踏まえて安部総理は新たなイニシアティブを打ち出しました。本年9月の国連総会で、「積極的平和主義」と「女性が輝く社会」を打ち出し、後者では世界で女性が社会参画するために日本が支援をして行きます。これらのイニシアティブは既に様々な国から賛同をいただいています。当館のサイトをご覧頂くと、より詳細が分かります。

外交はこのくらいにして、ニュースやこの部屋で様々なものをご案内します。

まず第一に、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催都市は、今年9月に東京が選出されました。東京都より感謝のポスターが届いており、あちらに置いてあります。

この機会に、スロベニアや日本を支援いただいた全ての国に感謝いたします。

今年6月に富士山がUNESCOの世界文化遺産に登録されましたが、もう一つうれしいニュースがあります。近日中に、和食（日本料理の日本名です）が世界無形文化遺産に認定される予定です。この新たな世界文化遺産を、我々は喜んでおり、誇りに思っています。勿論本日は、寿司、ちらし、角煮、天ぷら、抹茶ケーキなどの和食を用意していますので、ご賞味下さい。またリュブリャナに3軒、マリボルに1軒日本料理屋がありますから、ここでも日本人料理人による和食をお楽しみ下さい。

あちらのコーナーには、酒とワインの幟がご覧いただけるでしょう。日本酒は米から作ったワインで、アルコール度は15%位です。日本の東北地方から、コンクールで受賞した優秀な日本酒を特にこのレセプションのために用意しました。また今回新たに日本ワインを紹介します。日本のワイン生産の歴史は浅いのですが、既に国際的に賞を得られるようなワインが出て来ています。今日はその一つで、「甲州」と言う日本の葡萄から作られたワインを持って来ました。この「甲州ワイン」は和食に合うと言われていますがどうでしょうか、試飲して感想をお聞かせ下さい。

勿論放射能の問題はありません。日本政府は厳しい放射能基準を導入済みで、これを越える食品は国内、海外とも流通を禁じています。欧州や日本で皆様が入手できる日本の食品は完全に安全ですので心配いりません。

今回のレセプションでは、当地の日本企業があちらにブースを設けていますので、是非お立ち寄り下さい。またトヨタがあちらにレクサスとプリウスハイブリッドを展示していますので、これもご一見下さい。当地の日本企業は数少ないのですが、本業に、社会活動に頑張っています。先週のシーラバザーでは、日本企業は日本ブースに様々な寄付をしてくれました。トヨタからミニカー百台、マキタから家庭用クリーナー10台、フォルメからは木製のトレイ5個をいただきました。キャノン・アドリアは、今日の展示用の写真を全て作成するとの協力をいただきました。日本企業の努力と貢献に、またシーラバザーの日本スタンドで寄付いただいた皆様に感謝致します。

最後に、スロベニアの写真家で現在日本在住のヴィルハー・ゴラズさんを紹介します。フォワイエでは、日本の伝統的な美の写真展を行っていますが、これらの美しい写真は、ゴラズさんの写真集「The little book of Japan」(手がかざす)から抜粋されたものです。データを提供してくれたゴラズさんに感謝します。残念ながら、財政難の我が国ではこの写真集を購入して皆様にお配りできませんが、ムラディンスカ・クニガ書店で取り扱っているのご注文下さい。

紳士淑女の皆様、かように今年もスロベニアと日本は色々な分野で関係を一層深めました。日本の大使として、この様な良好な両国関係を目にすることは大変と喜ばしいことで、この関係促進に関与された全ての方々に深く感謝致します。勿論、明年もこの素晴らしい関係を一層深めるべく努力して行きますので、皆様のご支援をお願い致します。ご静聴、有り難うございました。